

当事者に聞いた

手話

で、はなせてよかった!

きこえに関する講座

2 / 1 木 ▶ 26 月
13:00 ▶ 12:00

参加無料

オンデマンド配信

期間限定で
繰り返し視聴可能!

ろう児・難聴児の言語・コミュニケーション手段の発達・獲得を円滑にするためには、乳幼児期における言語の獲得が重要です。乳幼児期は、家族等との触れ合いの中で言葉を覚えていく時期であり、乳幼児が言語としての手話を獲得するためには、家族等も手話を習得する必要があります。そこで、ろう児・難聴児の家族等、身近な方々も共に手話を習得していくためのきっかけづくりを目的として、当講座を開催します。

「手話」はきこえない、きこえにくい子どもが自然にアプローチできる「見てわかることば」です。手話などを使って生活している当事者の方6名にお話を伺いました。当事者の方のキモチ、聞いてみませんか?

ろう者



補聴器装用者



人工内耳装用者



お申し込み

2024.1.24 申込

受付サイト https://apply.e-tumo.jp/pref-aomori-u/offer/offerList_detail?tempSeq=11424

・受付サイト若しくは右記の二次元コードから、どなたでもお申し込み可能です。

・参加申込者には、後日、動画視聴用のURLをお知らせします。



【お問い合わせ先】青森県 健康福祉部 障害福祉課 電話:017-734-9309 / FAX:017-734-8092